



一般財団法人 日本環境衛生センター 事業概要

Japan Environmental Sanitation Center



廃棄物処理・リサイクルに関する事業

循環型社会の構築に向け、廃棄物の適正な処理を推進するために廃棄物処理計画の策定から処理施設の建設・運営管理までを支援します。



日本環境衛生センターは、D.Waste-Net（災害廃棄物処理支援ネットワーク）のメンバーです。

ねずみ・衛生害虫・住環境に関する事業

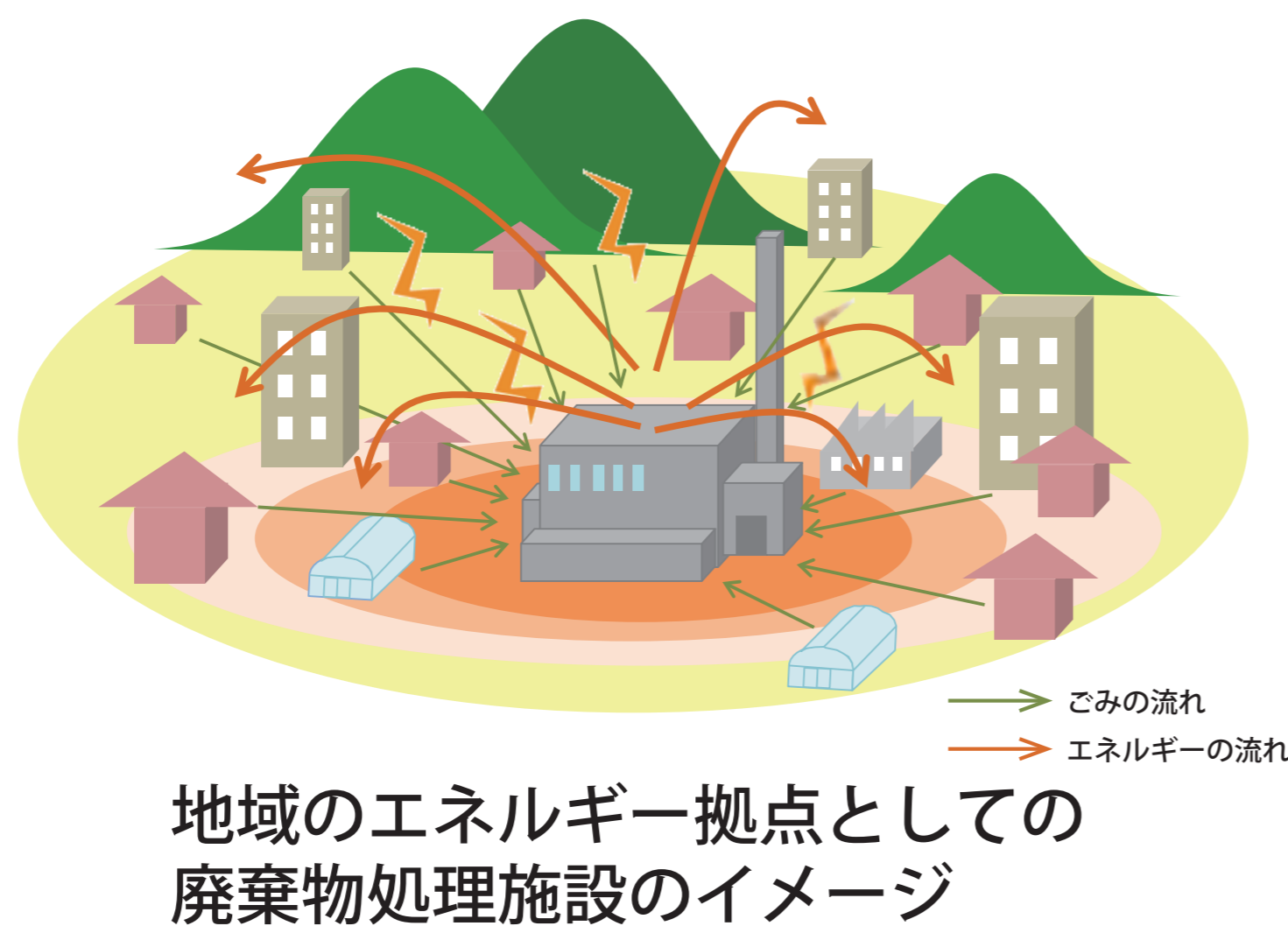
防除薬剤・機器類の効力を客観的に検証するとともに、害虫獣に関する最新の情報を発信します。

また、簡易専用水道や浄化槽の検査を通じて、地域住民の衛生確保に寄与しています。



再生可能エネルギーに関する事業

東日本大震災以降の我が国のエネルギー事情を踏まえ、廃棄物発電等による地域低炭素化、地域資源・エネルギー循環の効率化等を目指します。



環境保全に関する調査・研究

微小粒子状物質 (PM2.5) や化学物質の測定・分析法の開発・検討をはじめ、環境の保全に貢献する測定・分析、各種法定検査や国際的環境保全に関する技術協力等に取り組んでいます。



人材育成に関する事業

廃棄物処理、建築物石綿含有建材調査やねずみ・衛生害虫関連の講習、研修を通じて、人材を育み、知識及び技術の普及と向上に貢献します。



普及啓発に関する事業

「生活と環境全国大会」の開催や、ホームページ・各種刊行物を通じて、環境衛生、廃棄物・リサイクル、環境保全等に関する情報を発信します。



国際協力に関する事業

開発途上国を中心とした世界の廃棄物管理・環境保全・衛生の向上に寄与するため、人材育成のための研修事業や技術協力を行っています。



アジア大気汚染研究センター

東アジア酸性雨モニタリングネットワーク (EANET) の科学的、技術的な活動を支援するネットワークセンターとしての活動などを通じて、東アジア地域の大气汚染の観測 (モニタリング) と調査・研究に関する中核的な役割を担っています。



所在地：新潟県新潟市